売り込め！ 都市にない魅力

知恵絞り 村興しイベント

過疎を逆手に

秋田カエル村（西仙北町）

ミニ独立国サミット開催

過疎ー。苦しく、暗いイメージを伴った言葉だが、その過疎を逆手にとって地域興しのバネにしようという人たちが県内にいる。いずれも地域の現状に押しつぶされることなく、将来をしっかりと見据えたうえで、陽気に、たくましく、そしてときにはしたたかに知恵を絞り、過疎克服への手法を巡らせている。そんな人たちの中から一つの例を紹介する。

〝各国〟の首脳一堂に

しかつめらしく「地域づくり」「地域興し」を語るのでなく、ユーモアとパロディーで包みながら自主独立、独自の文化の創造をめざしてユニークな活動を続けているミニ独立国。そんな日本中のミニ独立国の首脳が集まって、〝地域興し〟を愉快に、まじめに話し合うサミットが、三月初めに仙北郡西仙北町を主会場に開かれる。参加国は二十カ国余りとなる見込みで、豪州から参加の話も進むなど同サミット史上初の本格的国際会議に発展する可能性もある。福島に次いで東北で二回目、本県ではもちろん初めての開催だけに、ホスト国の秋田カエル村＝西仙北町・佐々木正光代表（ミ）＝を中心に県内のミニ独立国は「秋田を売り込むチャンス」と、秘策を練りながら準備を進めている。

第1回は大分で開催

ミニ独立国の先駆けとなったのが、大分県宇佐市の「新邪馬台国」。邪馬台国があったといわれる宇佐に「新しい国づくり」をめざして一九七〇年に建国。その後、続々生まれた全国のミニ独立国に呼び掛け、八二年に第一回後進国首脳会議「USA＝宇佐＝サミット」を開き、十九カ国が〝民族衣装〟も華やかに会議を盛り上げた。

「中央集権のなかで置き去りにされてきた地方は、行政に頼らず自主、自立の精神で地域を豊かにしなければならない。この暮らしのなかに生まれた生活文化を見据える〝三閉じ精神〟を大切にしよう」ーミニ独立国運動の原点が、この第一回サミットの共同声明文にうたわれた。

ことしのみちのく会議の議題はまだ決まっていないが、サミットをいかにパロディックな祭りに盛り上げ、一方で、単なるお祭り騒ぎに終わるのをどうやって防ぐかーなど受け入れ側も頭をひねっている。

県内は〝5カ国〟参加

県内からは開催国のカエル村をはじめ、比内町のトリトン共和国＝野呂悦夫大統領（ミ）＝、男鹿なまはげYOUモー輪村＝加藤清康村長（ミ）＝、雄和町のふるさと村＝村長・工藤清一郎町長＝、雄勝町の小町の国＝佐藤義嗣総理大臣（ミ）＝の五カ国が参加予定で、受け入れ態勢強化のため「みちのく連邦」を結成する準備を進めている。また、県外からは二十カ国近くの参加が予定されている。

アイデアとして浮かんでいるのが、世界三大美女を一堂に集めること。クレオパトラのエジプト、楊貴妃の中国からそれぞれ代表を招待し、地元の秋田美人を加えて女性美を追究しようというのが狙い。各大使館に接触しているが、どうも実現は難しそう。「美人の里をアピールするため」次善の策も検討中とか。

実現の可能性が高いのが、豪州のミニ独立国のオブザーバー参加。西オーストラリア州にある「ハットリバー王国」という飲食店名と間違えそうなこの国は、政府の農政を批判して一九七〇年に独立を宣言。仙北郡六郷町の二倍近い広さ七十八平方㌔の牧場と農園があり、三十人余りの農場経営者たちが政府の電気・水道ストップにもめげず自給自足の生活を続け、空港まで造ろうとしたスジ金入り。昨年、ようやく豪州政府と平和交渉が成立し、実は捨てたものの名は依然、独立国。

もう一つ、今回のサミットの目玉は小型ホーバークラフト。西仙北町では十二月、全日本小型ホーバークラフト関連施設誘致促進期成同盟会が設立され、雄物川や野呂で試走会も行った。大綱引きの行われる三月三日の晩、同町刈和野の雄物川で第一回全日本選手権が開かれることがほぼ内定しており、全国のミニ独立国ネットワークを利用して〝小型ホーバーのメッカ・西仙北〟を印象付けようとしている。このため、サミット本会議は三月三日、同町強首の強首ヘルスセンターで行うことにした。

特産品の〝博覧会〟も計画

〝外貨〟の獲得も狙い

そして、最も力を入れるのがミニ独立国万国博覧会。各国が特産品を持ち寄り販売する。秋田市内のデパートなどで開く予定で折衝している。ミニ独立国の具体的な目標の一つは〝外貨〟の獲得。特産品の販路拡大がその最大の有効策だからだ。

秋田カエル村の佐々木代表は「私が目指しているのは、秋田を守ること。物を売るのでも、中央資本の言いなりになっていたのでは結局は滅びてしまう。自分たちの身の周りにあるいいもの、大都会にないものを積極的に自分たちが売り込んで稼ぐしか、秋田の生きる道はないのでは」と、サミット準備に追われながらも熱っぽく語る。県内初のミニ独立国が地域興しの起爆剤になってほしいーとの思いを込めて。

身近にあるものを使って楽しく遊ぼうと秋田カエル村が実施したスノーピラミッド大会

No.50